

草津市歴史文化基本構想策定について

1. 策定目的

本市には、史跡草津宿本陣をはじめとする国指定史跡や草津のサンヤレ踊り(日本遺産)などの民俗文化財のほか、数多くの文化財が保存・継承されてきています。

近年、文化財を取巻く環境は大きく変化してきており、国ではこれまでのように文化財の保存だけでなく、これからのまちづくりに活用することを各自治体に求めています。こうした状況を受け、草津市では本市に残る全ての文化財をその周辺環境も含めて総合的に把握し、適切に保存・活用できるよう、「草津市歴史文化基本構想」(以下、構想という。)を策定します。

2. 策定体制について

構想策定にあたっては、草津市総合計画等の本市諸計画と関連付けた検討を進めるとともに、草津市歴史文化基本構想策定委員会を設置し、専門的見地等から調査・審議をいただき、ワークショップ等により市民の参画を得るとともに、必要に応じ庁内のワーキンググループや関係団体から意見を求めながら策定を進めます。

庁内ワーキンググループ			関係団体
危機管理課	公園緑地課	健康福祉政策課	まちづくり協議会
まちづくり協働課	都市計画課	生涯学習課	草津市観光物産協会
商工観光労政課	都市再生課	草津宿街道交流館	草津市観光ボランティアガイド協会
農林水産課	開発調整課	学校教育課	

3. 策定スケジュールについて

策定期間 平成30年6月29日～平成31年3月31日

策定委員任期 平成30年5月24日～答申日

策定スケジュール 別表のとおり

草津市歴史文化基本構想策定委員会委員

委員任期 平成30年5月24日 ～ 答申日まで

区分	委員氏名	所属・分野	本日出欠
学識経験を有する者	きんだ あきひろ 金田 章裕	京都大学名誉教授 景観・歴史地理学	
	いわさき なおこ 岩崎 奈緒子	京都大学総合博物館館長 歴史学	
	とみしま よしゆき 富島 義幸	京都大学准教授 草津市文化財保護審議会委員 建築学・都市計画	
	なかい ひとし 中井 均	滋賀県立大学教授 考古学・史跡整備	
	たかなし じゅんじ 高梨 純次	元滋賀県立近代美術館学芸課長 美術工芸	
公募市民	かたやま けいせん 片山 恵泉	市民代表	
	おえ みやこ 麻植 美弥子	市民代表	
その他教育委員会が必要と認める者	きしもと しゅういち 岸本 修一	草津市まちづくり協議会(老上西) まちづくり	

